



# India Weekly

2019年9月2日

(対象期間：2019/8/26～2019/8/30)

## 【株式市場】SENSEX指数の推移 (2016年1月1日～2019年8月30日)



## 【株式市場】

週初は、23日に発表された景気支援策が好感されるなどして株式市場は上昇しました。27日は、前日にインド準備銀行（中央銀行、RBI）が特別委員会の提言を受け入れて剰余金を政府に支払うと発表したことが好感されて上昇しました。その後は世界的な景気減速懸念などが重石となって反落しました。しかし、30日の夕方にシタラムン財務相が国営銀行の合併策を発表する見込みと報じられて、期待感から再び上昇し、週間では上昇となりました。

2019/8/23	2019/8/30	変化率
36,701.16	37,332.79	+1.72%

## 【債券市場】インド本国通貨建て10年国債利回りの推移 (2016年1月1日～2019年8月30日)

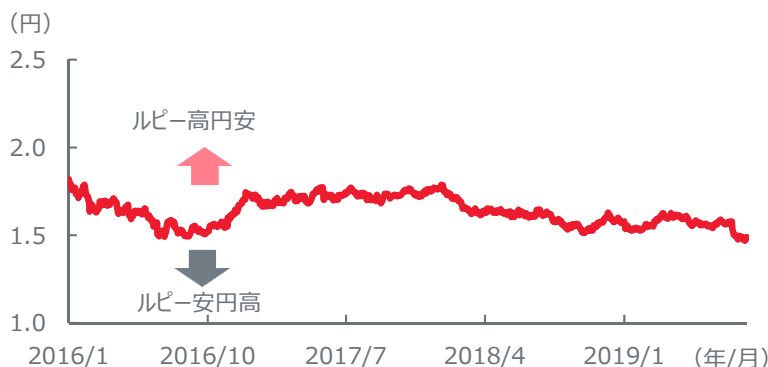


## 【債券市場】

週初は、23日に発表された景気支援策が大きな財政支出を伴うものではなかったことで財政赤字の拡大懸念が後退し、インド10年国債の利回りは低下（価格は上昇）しました。26日は、RBIによる剰余金の政府への支払発表を受けて一段と財政赤字懸念が後退して債券市場の支援材料となりましたが、利益確定売りも出て10年国債の利回りは上昇しました。その後は週末まで小動きとなり、週間では利回り低下となりました。

2019/8/23	2019/8/30	変化幅
6.574	6.559	-0.015

## 【為替市場】インドルピーの対円レートの推移 (2016年1月1日～2019年8月30日)



## 【為替市場】

26日のRBIによる剰余金の政府への支払発表が好感されたことなどからルピーは対米ドルで上昇しました。円も対米ドルで上昇しましたが、ルピーの上昇幅の方が大きかったことから、ルピー高円安となりました。

2019/8/23	2019/8/30	変化率
1.487	1.489	+0.14%

出所：グラフおよび表はBloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。

<当資料に関してご留意いただきたい事項> ※当資料は、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社が、情報提供を目的として作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、特定の金融商品の勧誘・販売等を目的とした販売用資料ではありません。※当資料は、信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしもその正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料の内容は作成日時時点のものであり、当社の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、将来予告なく変更されることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。※当資料では、個別企業に言及することがありますが、当該企業の株式について組入の保証や売買の推奨をするものではありません。※当社による事前の書面による同意無く、本資料の全部またはその一部を複製・転用並びに配布することはご遠慮ください。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第379号／加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

英国ブルーデンシヤル・グループ

英国ブルーデンシヤルは、イーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシヤル・フィナンシャル社とは関係がありません。